



F. 77 92

## 先生著

**西道二**于

年眼目編卷之八

肥後藩疾醫

虾井桃

普

所

如シ今又一篇ノ

取舍ラ立

"

ル

った

如

太陽上篇ョ以

テ

1

7

立

ツソ

ノ、餘

ノ篇

设百首是目扁

い

テ取舎

龜鑑

1

ナ

ス

3/

一章ノ取含

7

以テ推

知

ル

~

3

P

ク先師

類

聚

卷二十有二篇痛クコレガ取舍

ラ立

ツ前

=

說

十

一部ノ取舍八皆一部ラ以テコレョ立ツ宋板

傷寒論取舍二

玉照堂發行

1227

至 テ 21 類聚方 ノ勾し P 12 ٦ P 1) 余又 何 7 力

云

揭太陽之總病乃三篇之大 太 陽 之爲病脈 浮頭 項 强 痛 網已下凡首 而 惡寒方有執云 稱太 陽病 此

者皆指此而言之也喻嘉言云先郭太陽病 之 總 脈

總證統中風傷寒為言也清本註云首揭此 條為太

陽病之提 稲 凡上中下三篇內太陽病者皆揭此 脈

證 而言也 三書 說 3 3 旨 7 得 3 1) 必 モ

三篇 E ラ ズ 三陽 三会篇內 於

テ 7 以テ提 太陽病 或 綱 ス 1 太陽證 ベシ玉函 1 經 稱 ニハ ス 处 Ŧ 太陽之為病 三 + 頭 此 章 項

强 痛 而 惡寒太陽病其脈浮 + アリ フノ證 卜脈

7 分 ッテニ章ト ナス是ナルニ似 4 川第二章太

陽病發熱汗出惡風 陽病上條 所揭 云 云者是也後皆做 脈緩者名為中風方有執云 此又 云篇 內 太

首 稱太 陽 中風者則 又皆指此 而 言也 喻嘉言云 此

熱汗出 惡風 脈緩 即枯在內清本註云此條 以 為中

條

又

中

風

病

之

總

稱已後凡言中

風

病三字

而

風雨と是岡を上海の見から、西西道川手紙 選送が

脈 風 三章太 陰 病 陽 之 陽病或已發熱或未發熱必惡寒體痛嘔逆 提 俱緊者名為傷寒方有 綱後 凡 稱中風者皆指 執云 此 凡看 脉 證而 稱傷寒者 言 也 第

寒病 則 又 之 皆 指有此 提 綱 後 云 凡 云之謂 稱傷 寒者 也 皆指 清本註 此 云 脈 證 此 條 而 ゴー 以為 也 傷 凡

此 三章諸家 ソス 戸總掲 提 綱 1 章十 ス 傷寒 中 風

ハ共證 軽車アルノ謂 ナリ 7 レガ表裏ヲ 分 テ

二證十七二 三ナ表證ナリ故ニッノ治術 ミナ 解

肌 發汗 7 以 テ 本 ス 7 7 以 2 7 太 陽 病

疾醫 云っ L 21 文 きナ 1 其證下脈 古來醫家 1 定說 ヺ 観 トナレ テ其證 ル = 造ッ E

1 7 1 が治 術 ヺ 施 ス 1 ニコ レ紙上ノ空談ニ

ハ T 17 べ 我 が門 今日 日 用 ノ事實ニコ -施

テ J ヲ 試 Ξ 得 12 所 コ 7 り陰 陽家ノ醫 =

至 " テ 11 寒 1 風 7 分 7 テ = ラ 陰 陽 1

治 为 術 画 7 3 行 表 7 惠 1 ラ ラ 要 ンス テ ス 虚實 儿 二風寒本一體 1 理 義 3 1) コ 7

受自公見見日前一名こ

地

八風

+

歸

ス

中

1

傷上

本是同義况風寒二

Kitasato Memorial Medical Library

極道則目解 無 夏酷暑 氣 之 稱二 ス E 二動 天 云 寸 一一體 P 若又 風 地 1) 1 動 力 テナラ温 = コ 2 閒 室 大 # 日 2 2 ニア 心 寒 寸 テ E 2 風 = ズ 1 1 ト暑 " 動 動 風 必 代後の 5 P 1 寒 必 ザ 4 ラ ヲ E" レテ寒ト ズ 生 人 11 1L ス 7 八熱 生 寒 严 自ラ扇 1 ズ 風 ズ 松 + テ 4 生 涼十冷 生 何 3 輕 冷涼 ズ盛暑ノ 我 ブ ズ 中ルコ ヲ 然 L 稱 ガ 以 肚腹 テ -我 公 7 " N' 2 月 寒 ガ 冷 レラ 7 風 1 月土 中 盛盛 涼 11 常 動 腹 輕 風

其脈 其證 同一 二非 12 ヲ名 敌 7 一 必浮 = 15 ズ 二太陽 其八書 浮緊 輕重ニョッテ其證 3 ヨッテ 1 + テ 2 中 傷寒十云 舒 1) 7 = 其脈 表 心 散 風 動 ス 變ズ 二應 重證ナ サル ス其脈 ヲバ 浮ニシ 早, 浮緩 ルフアリ然 ジ見 2 ル Ŧ 同 ルノ 亦 F 7 必 ヲ以テナ テ毒太陽 緩 3 ス 以 ズコ 輕證 カラズ其脉 テ + 一 7 L n り故 所 ナ 严傷寒中 ノ中リ = 12 傷ラ 表 ル ガ 三見 + ラ = 其書 傷 1) 干亦 故 以 n 傷 風 ラ +

发月公司 見日 三明

Kitasato Memorial Medical Library

首 者サ 輕重 脈 熟讀玩 幾用可原關 勁急 ケル又同 緊 ソス = テ + + 力 證 ル所 味 リコハ 又 3 3 + 古来相傳 ス + L =" 欲 ラ篇首ニ ガ 111 アリ 2 ル 三仲景傷寒雜病論十六卷一書 テ先が ラザル所以 + 7 若 組みが、 リコ 以テ皮膚緊密 此 , 蒙 總 說 レ太陽病 भार 總揭提綱 揭 P ラ 十川如此 " 提 一溪 テ 綱 4 仲景 2 同 12 テ 章 ") 力 ノ音ラ 緩 ++ 三陰 1 7 ノ三章 治 吉 + 祈 ヲ 制 = ラ 寸 = 陽篇 ズ共 = 取 1 ス 於 " 傷. テ 7

寒論讀人べカ 後傷寒論熟讀ス 盖 也並不引古經一語皆出心裁理無不該 二云一川傷寒論後漢張機所著發明內經與旨者 程誠醫門 ス 景 ラ一安章コ 古經皆有淡無方自此 ルノ言 の野聖タルコ 十云 之 聖書此 2 7 ラ 121 略 ト謂フ ザ 說 余 ス ヲ 12 力 大口 7 3 ベキ 2 以テ 始有法有方啓萬世之法 1) 二章 如 法 又 キ萬人コレ 仲景 7 ノ三後世清本ノ 1 21 法 略 2 ト分別シ 7 方術ッ等崇 觀 沙法 **法無不備** ヲ讀 1 יוונ T 此說 テ 12 註 而 7

股目看 目 II

11/20

海西澳 山 海 本草 配 證候毫髮王 アランヤ 經ノ與旨ヲ發明 七 ス 喜說 12 脈色四診 ラ アルフ 寸 仲 書ニコ 八後 凡內經 景 謂 7 世 7 + -方次ヲ尋索ス 理義 = 4 2 7 樂方 ヲ舉 一部 ラ逃 ス 後巻 3/ " ラ説 1 リレ E ゲテ 一人 ヲ內經 ミナコ 12 2 傷寒論 1 E ニアラズ 理義旺 听 Ŧ テ萬民一身百骸疾 レ陰陽旺 1 此 ナシ ル 與旨十 理義二 此 相 训 書决 內經豈魚旨 一五 理義 理義 7 云 以 相 取 府藏分 ラ分 3 ラ 7 7 7 ンス # テ E 內 病 ル テ 配 デ

治術 引 2 必 7 7 王叔和 テ 11 3 ラ ス 1 內 語 內 ラ 7 ス モ 岩 施 經 經 , 7 傳來 引 本草ノ意旨ラ 1 ガ家學支流 P 1 7 ス 凡 力 一仲景內 ル E 兩漢 語 # ク説 7 P ルモ 7 7 引 シ成 ッ際 儿 アツ 經 コナシ 何 カ = レステコレ 無己が詮註ョ 六經 ッ # シラ決 テ 風一目 7 ル 决 7 3 ヲ註解ス 故 1 內, + = シテ仲景 テ自家 7 內經 二強合 發 經 Þ 明 ノ立思旨 ラ t ルノ學者 1) 後產 まく, ス 11 P 或 7 臆 意 語 何 コ 述 强 -1"

改言是見目品

いからり

Kitasato Memorial Medical Librar

其師 黎田河里院里图 專 显示 设有道是目扁 ラ 古今醫人ノ决 7 E ヺ 1 仲景 决シ 専 取 百 + 文小 亦 ザ H" テ 上 仲景 1) P ラ 心 た 方 12 コ 1 3 3 J 十七法 始 L ラ理ヲ 見 其理 王弼 ラ ア 7 ズ 法 3 E ク 受析於 傳來 7 > IL 3/ 7 7 7 1 = 盖 傳 傷寒論 易ラ ョ以 論 知 註 タ 12 仲景 11. 言 3 ンメ 理 3 3 = ナシ然 ス 同 學術 鄭玄禮 E 此 解 云フ 世後い 11 況や仲景方法 + テ法 テ シテ法又法 悉之 法 郡張 ス F 1) ノ、言二似テ實の仲 欠 三章ノ 熟讀 方 又 理 L + 12 ラ 1 P 貫 伯 #" 1) 理 街 太 スル スル יונ 二老莊 7 P 無不該法無不備 皆 扁 註 左氏 兩漢 祖時人言識 如 X ス ル ル 出 鵲 = + ス 所 = E ル 7 1 心裁 倉公二傳 7 アラ 公年穀梁三傳 P サ ノ旨ニ ルニ多り織 1 Ŧ + 傳 ラザ 際 理 レナ P 1) ズコ 故 1) = P 又 P フ ٢ 醫者上 12 仲 用 1) = 云 云 ル ル 3 益 景ノ 景、 俗傳 1 ラ レ中 ル 7 7 E ガ 法 法 古 ンス 冰 べ J 7 法 過 言 仲 如 フ テ 1

醫事 過過頭面 皆有法 ズ 皆陰陽 聖書 が 云 1 所 云 7 7 説ク 謂 曲此 無 得 力 1 ラ 自此 理義ナ 方 ラ 理 力 2 觀 + ズ藏府經絡鍼灸命穴脈色 ラ ヤ 云 始有法有方 然 = 1 ス リ故 內 右 也然 何 七 ル 八 經 此三章 1 3 ヲ 女 以 = 7 1 方ア 鍼 指 111 テ I 仲景 灸 啓萬世之法程誠 コ 3 總揭提綱 テ ル 7 義 法 古 7 = 經 ナシ 書ニ至ッ 7 7 說 謂 1 云 方 又 + 必是古来 フ 內 理 7 ヲ 主 醫門 附 テ 力 7 法 被 ラ 1 ス

命名 理 相 取 傳 " 7 テ ハ ソト 說 4 J ラ 中 レラ首係トス 傷 1 風 7 輕重 寒 明 ラカ 義 證 ルモノナリ中風 ヺ 說 1) 1 假 今 名 仲景先ッ 同 = 3 A 後 傷寒 3 ラ ズ

事 四 字 + カ = 理 ラ 義 7 ヲ 4 ソノ ラ CV. 3 J L ヺ ラ 解說 假 名 1 ス ナ 2 力 テ ラ 證

輕重 ラ 3 ク家 シテ " 證 1= 隨 7 = T ル =

然 六經 日 用 總揭 施 治 診察 提綱 ノ章 事實 = 至 カ テ テ 1 J 3 7 シ 詳 觀 ル

受行便可扁

ソ 證 餘 1) P ル 7 ナクス 足 ラザ T

ナ + 寸 ハ 是 沙 古來 疾醫家ノ 相 博 = ラ 决 1 -

後 漢三 國 際ノ殿門言 = T ラ サルル 7 1 L 心 べ

多 ク病 7 治 3 テ 3 2 ヲ 今日 日用 事實二 施

試 12 E -アラ # V >1" J 1-7

7

L

7

Ξ

女

3

知 12 能 ハ ズ 3 誠 醫門 え 聖經 4 ル 過

論 SI T ラ ス 女 惜 4 ラ 1 1 陽 明 1 證 總揭提

綱 章 ヺ 缺 3 日 陽明 之為病胃家實是 也 -

1) 然 E 上 五字八 文 ノ残缺ナレ

五字、註文一誤入又心 Ŧ ナリ 1 L ラ熟讀

8 10

-諸章ノウ 暗三總揭提綱 ノ章 アリ " 餘

3 + 陽明病 ノ變證ヲ備 フ然 ルす 說 經 總

仲景當ラ 7 レラ首章ゴ 1 一置 1 E ノナ 1)

揭

提

綱

章

1

愈

く知ル

古來相傳

ナ

7

一第四章ョ川第十二章二至ルマ デハ皆陰陽醫

家ノ説ニシラ内經ノ旨 トモ云フベシ疾醫家ノ

治 治 術ニ與ラザ 高 病 因 + 1) 存 12 所 2 ナリ ラ 論 或 ゼ ズ 八陰陽 テ 可 理義或 1) 然 誤

受 一個

Kitasato Memor

亦 痛 1 7 -17 舍 ラ可 ナ 1)

世

B

第十 二章 L 太陽病ノ 軽證ナリ

一第十三章太陽病頭痛發熱汗出惡風 者柱 技 湯

主之盖此章小太陽中風ノ證 ノ備レルモノナ

太陽病 7 云 三字户內 -脈浮頭項强痛 而惡寒

脈 證 7 備 っ今又發熱 汗出惡風 脈緩 脈 證 r ル

7 ソノ ァ 日に 太陽中風 1 云 前 證 7 備 7 儿 #

FI-7 脈浮緩ナリ以ラ見ッベ シ余 故 =

日 第十

二章、第十三章、註 解 リ王叔和 1 -ヲ対契

小時發熱 ラ形容 シテ倉着 マンテ 十云 惡寒

ア形容 1 ナト 云フ汗出 ンテナ云に惡風 ハ醫薬= テ 汗 出出

3

ラ酱酱

ラ形容

シテ

ラ ス 醫藥ニラ汗 ラ出スラ發汗 十二云 フ故

コ レラ註 解 2 テ 汗 自出 十云 乙熱モ亦然 り故

云 7 熱 自 發 12 ト太陽ノ脈ハ浮ナリ今前ノ諸

7 發ス 1 レソノ證 アリ故二脈 モ亦 緩 **(1)** 7

ラ ソノ ラ證 ノ前ニ脈 17 撃ゲテ 陽淨而 陰 弱 云

陽 浮陰 弱 ハ緩 + 1) ソノ證 如此緩 + 何 7

路道限司編

其證 鹽道即區鄉 故 7 アラ ニソ レアルサハ 如此緩ナ ノ脈自緩ナリ證緩 ス 證緊ニシテ脈緩ナルモンハアラズ若 失トス鼻鳴乾嘔ノ二證、第十三 ル + 熱自發汗自出緊密ノ證 ニシラ脈緊ナ ール + E

鳴 項強痛 ル ス 7 7 乾嘔者桂枝湯主之コレ桂枝湯ノ主證 12 E レヲ以テコレヲ スベシ今中風 1 ナリ 太陽病 輕證 頭項强痛發熱汗出惡風 知べシ夫太陽之為病 + 7 以 テ 頭項共二 本證 鼻 頭 ナ

章惡風

ノ下

=

アルベシ

今脱誤シテコ、二機入

痛 强痛セズシテタ が證 ラ出ス頭項强痛ニ 、頭痛ノニ アラ アリ故ニコ、二頭 レン ナリ由此

觀之第十二章八第十三章 1 叔 和 ガ 摂 次 ノ時機

入スルモノ 錯雜 スルモ ナリ ノナリ故 本 コレ仲景桂枝湯 二此章ハ存シテ以テ一句 證 ノ本文

取舍斟酌 ラ立 ツベシ類聚方二太陽中風 3

審《惡寒二至 7 取 ラズ前三云っ太陽之為病脈浮頭 ルマデョ上下二句しョかへテ 項强痛 7

设有首限日編 而 惡寒 ス + 第十二章及 悉むべ 十三章共二太陽病

Citasato Memori I Medical Library

醫所謂感冒 證、惡寒へ附子、惡寒 惡寒争發 ナ 4 惡寒ラ發 二句 惡寒八兴惡風發熱ラ新 バル リコレ 1 太陽病 三字 7 セ 加 ス #" 桂 ノ内 1 7 ル 內 枝 如 ル シレ 1 湯 フナシ 1 + E = = 惡寒 惡寒 P 1 3 L 行 + 十云 + ク 1) が設 -十十 1 證 今 所 リコ 同 ハ柱 附 フベ 此 7 P 37 + 中 包容 力 1) チノ證 ショ以テ此惡寒 L 枝 中風 風 ラ 然 力 ラ 含畜ス然 ス 輕證 桂枝 ズ が軽 證 ノ惡寒 F 桂 = き惡風 モホ 枝 1 證 俗

風 其法ナ 形柱枝湯 タバ 柱 下一句乙 徵 ル 窓寒ノニ 枝湯方 L T P リ考 11 ナシ ン妙要へ微似有汗 ラカウ ナリ然 惡風 7 11 條 7 ベン ヘテ = 遍身熱 又發熱 アレバ レバ不可 故意 コレラ取 べ 兴桂枝 影響 ラ新ルコア + 今 ヲ取 3 ラ 如水 1) ズ ルニアリ H 以 7 流海 仲景 然 F 用 類 フ各方皆 1) 聚 E" 亦惡 方 云 1 3 7 =

改善宣根 引編

取

如水

流

濟多

ナラ

è

A

3

モ

7

2

又

法

=

P

ラ

ヤ、若

法

7

Kitasato Memo

誤 枝湯 度三至ルマ 7 一升餘以 謂 ゾソレ 一第十 故 ラ 治 等 ラ舎テい取 7 方 力口 と被湯 守 三益佳ナリナ云 7 J 一星 誤 ヺ 7 1) 相 n 此 醫 + ソス 設設 主 五章 9 7 シ方内三麻黄三兩 四章 助樂力可力以故一知心此水率煮法 方柱 證 ラ方法皆桂枝湯三則ルす ノ煮汁 リ又服度 1 本 12 4 デ (=) = 5 7 T 5 1 枝 失 水率九升 故二煮法水率葛根湯 徹 Ŧ L E 12 L ス 七升 桂枝 1 ナ葛根 湯方内 T, シテ病 必 + 200 1 若一 法 題 + 1) ス 至ッ 3/ 旗 加萬 0 病 トナル乃桂枝湯 " 誤治 湯 必不除 先煮葛根减二升云 桂 の後 こかとラタが葛根 服以下ノ章ハ悉ショ 必 枝 テ不須啜粥 根 454 叔 不 P 法 ノ法ト相誤 ルモ 和 湯 除 7 旗 题 ニ至ラシ 7 正 以下 附會 = 1 小島 證備 守儿 後 八殿熱稀粥 -景 ノ水率 頻果を 21 十二 ョル・大 4 ル X 根 方法 E 听 四 7 湯 何 亦 2 西 P

股軍貨根日編

家とい

吐 桂枝湯主之ト云ハズ方用前法以下 與 又 取 二其主證 1 温 第十六章ッ 與 ヘテ 鍼 或 フ ヲ 桂 發 カ スベ 八又 1 1 枝湯 汗 E ラズ苔モ = F P 上 2 ラ 力 為 L 或 衝 ラ ス ラ # 誤治ハ 證ナ 盡 ナ 7 ハ 12 **造證治之**ノ 7 下 又 1) 力 12 ヲ 代 吐 故 3 ラザ # = 上衝 此者信息 ズ 以戸可與桂枝 衝 温 ス 隨證治 發 14 鍼 ス 汗スベ 力 = 7 法 之 證 力口 ラ J # 17 7 法ラ ベカ 叔和 知 ヲ カ J 桂 湯 12 下 = ラ = 枝湯 ガ安 桂枝 モノ 發 7 大口 3/ 3 汗 或 云 ラ 故 湯 添 吐 何 1 7

脈 大表之證互施其 不 證 中與之也 證 或、 知前醫所犯 所以 温 今 鍼 J 治 仍 二一句 療 不解 ラ 取 治析 何, 次 + ラ 3 第 逆 1) ズ 而已 治 叔 如此 7 亂 和 而 テ 隨其臨 然 可 力 L 證 互 יונ = 11 時病 醫 此為壞病柱 相 誤 12 7 應 ~ ル 所見 宜,觀 寸 明 ラ 其 枝

吸用道限

日編

黎 非ナ 服 医西洋 本草者流此句 桂枝湯 1 築 第 後 熱稀粥 然 1] 1 ラ 法 温覆 ス ナリ 7 七章桂枝 3 笑ァベ テ 7 別章 一升餘 ス ス 2 7 微 ラ ル 謬解 桂枝 本為解 3/ トナ 2 7 " 干 1 時 汗 啜 ヲ 一味 V 3/ 桂枝 發 ツテ テ桂枝 P テ 肌 11 里 祖 力 ヲ ル ス 云 湯 以 ル 1) = 7 一味ョ かく + テ = 7 其樂力 服 马 ラ = 桂枝 非 ラ ス ソス ラ ル ラ × 混 ズ ズ 遍 テ E 7 4 解 同 然 後 身 目カ ル 世

黄湯 解 ル = E E 太陽病若其人 が證 3 取 1) 岩 为 ルベ 平常識此豈敢 ルフ = 力 J 脈浮緊發熱汗不出者 明 ラ ズ ラ ヲ治 カナ 有令誤乎此 ス り造證治之ノ法 ル 二桂枝湯 章 叔和 ヲ與 ^ 7 2 ラチロ ガ ヤ

自首是 人ナリス 八章酒客 汗 組編 E 出 亦大 飲 而 惡 4 八益 風或惡寒鼻鳴 E 二醉 ラ 得 大 7 此時 上二酒 ソレ 王少 7 飲 1 テ 7 2

此

入

頭

一第十

デ

醉

V

7

飲

痛

發熱

鼻 野タ 甘, 桂枝 法 沙 医西道 酒 平常 P 切 ヲ誤 此章 證 浮大 コナ 桂枝湯 故也 ラ撲 七刀 況 + 7 入 診 施 酒量ラ 酒 1) 7 P ル 患 3/ テッ バ或 證 治 + ハコ ラ暗 チ發熱ツノ ス E 1 1) 醉前 甘 P 7 ョ治 ル者 J セン Ξ 7 L 若 與 7 件 知 1) 4 レ又戲三近 何 7 1 階、 脈 P 桂枝湯 沈緊ナ 累 證 7 ンス J 日然ラバ アラバソ ス 闡 望ンデ ル ル テ ノ病ラ稱 " ヲ 發 根 誤 1 ヒテソ ズ ラ 方 + 平常 哲 7 7 ナキコラ知 酒 7 知 ル時 " シ或 浮大弦數 味最甘丰 平常階酒一人太陽桂枝 モアリ児ヤ又酒氣 執 テ ラ E = スト故 醉 太陽中風 何 ノ言 1 八云 テ 1 ヘル 以 於 治 冰 亂安 嘔吐 + E 1 テ 日以酒客不喜 7 7 7 コ b ルラ 隨證 ソメ 酒客病 种 テ 亦 證 シ然 七望問 太 セ ラ テ 7 診 陽病 テ太 治 問 P ス 其 7 7 ラ 陽 闡 寸 飲 惡 テ 云

看長

說 下之微 最モ後人ノ安添笑フベン痛クロ 大病劇篤危始 一第十九章喘家八平常喘ヲ患フル 云 セ E フナカ 章ノ 第二十章凡服桂枝湯十云寸八太陽中風 患 7 杏子生 ノナラ 題眼的編 ル 喘家 誤 1) バ 7 證 **造治之** 喘者表未解 然 少 他桂枝 ラン " ラ 1 2 ナキナハ厚朴杏子ラ ラ見 知 レド今ツノ人又傷寒中風 テ ナリ 取ラズ 桂枝湯ラ 1 ル ヤ レ育中喘滿ノ 压 1 1 ト然しだ 甘草湯甘草湯 テ 其樂甘キョ以テ某 = レ不通ノ説 E 至ン殿西タ J 正= 本柱枝湯ノ 故 3/ -亦或八此時 服 テ可 也 ヲ ハ交 桂枝 桂枝湯 ホコレ t ル + 證ヲ發ス 1) 加 サ対 力 グ類 證ニアラ 力P 厚朴杏子湯 ノ下 ズ 4 一定, コレ 當 7 然しバル章 ナシ = 證 つ人諸家ノ ラ合ツベ 桂枝湯ノ 故 " 12 東手持紫 附會 説ナ 方り施 或 必太陽 二云 テ ズ然 喘 發 理 吐 主之 ス 1 + ス 證 ス 病 證 發

Kitasato Memorial Medical Library

前 因 गारि 附子一枚炮去皮破八 " ラズ後世ノ事 12 一等二十 諸證 如此 テコ + 7 Æ 云 道眼的編 問 後人 方內 1) ラ ン安添 ノ言 同 ~ P 服 何 ナ ラ P 1 ス 附子 發 一章コ Þ 度 ヲ ラ ヨウュ ル 附 若 治 取 P ス 1 7 1 桂 會 1) ラ ツ 叔 F 坐门 ス 1 = 3 ズシテ 枝 桂枝湯ラ誤 和 似 コ ス = = 乃 3/ E 太 ガ 本 力户 用 ソ 4 = ル 陽 片餘 成 炮去皮 附 附 ノ膿 云 此章王亦 吐 כ E 本 子湯 病 可 桂枝湯今 3 ス テ ス 依前法 又 + 血 IL ソ 亦 ル 二云於桂枝湯方內 别 1) 1) 寸 严 如 ラ 7 證 ハ其 吐 服 抱 叔和 妫 テ ナ 何 = 1 備 發 十云 力口 七 ス 7 7 後 ガ 附 得 ル 云 7 逆證 過 安添處 必 子 フト 7 4 1) 取 理 ラ ル 多遂 吐 證 12 將 7 ラ 知 膿 同 息 謂 ラ ラ ル コ ズ 隨 每 病 力口 知 血

Kitasato Memorial Medical Library

病 方ヲ施 方 ノ章ト 一第二十三章錯雜辨別 麻黄湯ノ證 3 J 第二十二章服度 ラ施 二路三證 二份 浮緊 大氏相 7 難 ス 7 何 = = 隨 類 桂 カ P 枝 ラ ラ 7 ス 處 ノ事アリ今此章二 湯 スキ 夕 ス 諸家 1. 下本云 3 = シ難 發 此 力 テ 微緩 热惡寒 3 一章一意二日 許註 ラ シ桂枝二 章前 ア P T 若 又 " 1) 麻黄 喘 同 3 ン ツテ 3 7 1 證 脈 テ F 湯 业 又 业 形 E

二方證 載セズ又發汗 故 二方極 相华者 日桂枝麻黄各半湯治桂枝湯麻黄湯 十然 證備ラ レハ今山章 ズ 手ラ下ス所 5 3 7 P 存 テ

論 7 7 ズ 段落ス 3/ ラ可 ルす + 1) 唯 ハ 太陽病得之八九 7 方 ヲ 取 12 ~ 日 3/ 岩或 如 瘧 狀

發熱惡寒熱多寒少其人不過清便欲,自 4 以後 可一日 證

テ殿西 為飲愈然 三度發脈緩者口 コレ 1) ナ 治 1 t # 太陽病八九日 E ルモ亦愈 业 諸證備 7 12 證 寸 ナ 力 1) 故 7 施 云

階差眼沟編

総とて

Kitasato Memor al Medical Library

胸 湯ノ證アルベ 太陽 見ツベシ為飲愈也ノ四字八叔和 干亦 又前證 アラズ一日二三度酸スルラ以 ラズ又此方 輕 ツテ 為ノ字ノ上 滿 又微 如症狀 ラザル ラ・主ル ヘドソノ一二證 上未 欲解 證 一日一發閉日一發セザル ノ表證ハ 喘 面 證 ニシテンソ脈 色 ヲルス ヲ得 トイハズ 1) T 證 有熱色者別 云 故 也 疑 此 テ 證二似タル 3/ 4 九 アルベシ = 陰陽俱虚不可更發汗更下更吐 其人 ッノ脈 ラクハ此ノ字ラ脱 二句 地 ヤ 3/ 日 其脈 投べ 時コレ ダ備 解 3 不唱 ラ此方 夕 七 ザレ 1. 機緩 此 二又 ルニ 此證 フル 叔 3 清 此方 微 す 和註文 バナ + 便 + 三宜 コアリ放 アリ テッ 主 ヲ 欲自可發熱惡寒 ラ以テ種病ニハ ガ注文 施 方治 1) Ŧ J 1 ノ酸スル 7 シテ愈 例 ナ 1 1 ニアラ レ惡寒發熱 惡寒 P + 业 5 云 1771 E ク例 1) ダ裏ニ フ ル ナラ 麻 微 以其 方 = 3 喘 黄 ナ P = 3

婚題眼河編

北極地

| 医世 道 則 日 解 煮法悉少叔和为改少作儿所ナリ此方本桂枝湯 麻黄湯ノニ方ッ各別三次ノ 字後人ノ 不能得小汗出身必难一一句八常 コレラ合シ 下ノ去節ト同 下ニアルベ ラ後二湯各或ハ一升或ハ二升 六合ラ服 力口 3/ 7 セ テ又法 シス此方各樂ノ 2 杏仁ノ下 ル所ナリ桂枝ノ ヤ然 グ如 2 ク ド今叔和 湯浸去皮尖及两仁者十 如少つ 升ラ 下ノ去皮麻黄 下ノ分両及水率 ガ 服 ヲ 取 有熱色者ノ 附會人 ス何ゾ必 川等分 ヲ者、テ湯

湯方各煮二湯,如法取之桂枝湯三合麻黃湯三合 併為六合頭服下書スヘシナヲ島頭桂枝湯 ベカラズ若今コ /本二云桂枝湯三合麻黄湯三合併為六合 ノゴトシ凡ツ此 一第二十四章此章服桂枝湯ノ法 アルモノハ古傷寒論ノ本此法アルモ亦知 方及證/取舍斟酌大抵 レガ書三復セバ桂枝麻黄各半 ナリ刺法已 如此 頓 服

殿的道根目編

という

一十二

第二十

五章

**此章ノ上盖シ** 

太陽病

三字》脫

今タドコレヲ存スル

111/

ス 2

湯ノ主證ナルガ 桂枝湯 如水流灘其脈亦所以洪大也 ルナラ ラ 與フ ン前章ト 市 故二又桂枝湯ヲ與フ 1 同 E 避證 如法 太陽病 然 不 與之。故 上一 9 ルコ前 大汗出 テ前醫 本柱枝

如少其證除カザルヲ以又服一升服已須史歐熱

稀粥一升餘 似有 汗者佳 今川 以助藥力温覆令一時許遍身黎人微 叔 和故云如前法此三字註文 +

削 n ~ = 若形似產 トハコレ大汗後脉洪大者

熱 惡寒 一日再發者宜桂枝二麻黄一湯 + 1)

出 山、兴解、ノ 29 字註文ノ 誤入ス E 削

シ今取ラズ如何 1 1 其主方ノ妙要ニ トナレ バ汗 P 1) 今汗 ノ出ッ ノ出 ij テ 出 #

デ # ル 1 7 問 ハズ 夕 1" 7 證 偷 7 テ 地 全

證 7 治 スベシ故今如前法汗出、必解了二句共 此方 證ニ随ツテルカラ

大

ル

+

1

與

テ

7

ラズ又桂枝二麻黄一湯を亦前ノ桂枝麻黄各

半湯 三升 7 取 同法 リス ナリ 麻黄湯ラ煮 コレ先が桂枝湯ラ煮 7 如 法 二升 12 つ如法 7 取

**险** 

彩之

一世七

方温 二麻黄一湯方桂枝湯二升麻黄湯一升今合為 合 第二十六章 故 Ξ 而後桂枝湯二升麻黄湯一升 月長 云本云 ナ テ 7 叔和筹數 一升 日再服 一升 謂 此章又上 ヘリ今痛 7 7 以テ 一作 温 服 二太 7 ルベシ ス ルナ クコレラ舍 ガ法 陽病 1) 故 取 ノー三字 8 7 N. 造 游 越 " 业 12 3 日桂 17 分 脫 兩 少 7

引飲 漫湯ラ 證ラ 以テコレラ 治 t 治ス今方内人漫三兩 + 欲 ス故 矣 = = 白虎 力口 盖

痞鞕 心下痞 證 鞕 T 證 ル ラ脱 -1 力 ラ ス ル ズ 千 ナラン 金古 然 一白虎 E 此證 湯 作

是ナ 1) 東 洞 先師 E 亦 7 2 = 從 お又熟

第二十七章山章二十三章十五二相照 例 テ

司 方 7 L 旨見凡ルベシ發熱惡寒熱多寒少 17% 如雅 狀 ナルベシ前證 小版 微 キモ 此 亦

殿的題根自編 脉 微 弱 大氏 7 然かべ 脉 證 同 3 + 私 1) 然

tasato Memorial Medical Library

大煩

渴

כ

レ

又前章

同

1

誤治

二條

今寝ジ

テ

大

煩渴

證不解

其脈

洪

大

ナ

卅 脉證 ヲ以テ此方ヲ施ス ベカ - 70-ズ方極 日

枝二 越婵 一湯治桂枝湯證多越婢湯證少者 桂

4 1 此方八頭痛發熱汗出惡風喘而渴者 17 治 ス

此 無陽 也不可發汗八字叔和ガ註文ノ誤 2

モノナ リロクコレラ削 ルベシ柱又按ズルニ 业

方 モ亦 別ニカラシベカ ラズ惟方銘ョ立ツ

本云 ノニ字、後人ノ加 7 ル 所 ラシテ當裁為

婢湯桂枝湯合之飲一升,今合為 一方挂枝湯二分

越婢湯 一分 コレ 冰 本論 ノ遺文 ナ ラ 二分

コレツ 升 字ノ誤ナ ラン 然ルす 桂

枝湯一劑如法煮取其湯二升越婢湯亦一劑 婥 湯 如法 本論

煮取 其湯一升合之為一湯温 方 ラ 見ス今金置要略 1 服 方 一升越 ラ取藥味 及 稣

兩 煮法 三十叔和 ガ 分劑 スル 所 ナリ林億ガ第法

考悉 1 7 レヲ 舍 ? ベシ 桂枝麻黄各半湯桂枝

麻黃一湯及此方林億等無用 算數 ラ費 ス

謂ベシ

地社会

4

\*

経え

殿的題似的編 一第二十八章 此章 彩た 證 必 ズ 脫 誤 錯簡 P

医道則目納 古來註家各つ 說 T 1) 1 Æ 7 レラ今

用事實 文二從 施治 ツテ 强 7 ヒテ 以 テ 7 1 2 ヲ ラ 解 解 ス ス 或 ル ~ E 文 字 ナ 日 7 或 改 日

上二太陽病ノ三字ヲ脱 ス コレ太陽傷寒服

4

恐

クハ理義

中山

陸ン

フラ按ズルニ

**严章** 

枝湯不可下而醫誤下之口心 ツノ治ニアラ

7 以 ラ太陽傷寒桂枝證解 セズ仍テ又誤

レラ下 ス 故 三傷寒ノ 重醬 1 + ル 頭項 强痛 3 育

發熱無 汗 全 1 麻黄湯 證 = 2 テ 共

7 浮緊 + ル ~ 3/ 然 ルニ 變 Ph テ 心 下 滿 微

痛 證 ナリ 便不利欲作,結胸ノ證 傻不利 ナリコ 7 問 1 ハズ豈桂枝湯 乃桂枝湯

心下滿微痛小

7 與 ~ ザル べ 4 7 頭項强 痛 證 凡三,證 提 綱

章及 此章 太 陽 與少 陽 併 病章 ナ 1) Ξ ナ 桂 枝湯

證 = 7 ラ ズ 云 ナ 然 1 1 业 章 必 J

錯筋脱 誤 ナルコ 明力 + リ成本ニ心下 滿 微痛

白成湯主之十 便不利 者桂枝湯八 P 然 T " 2 テ バ是成本 T 9 = 太柱 文 E 亦 力口 茯 謬誤

1)

一世五

股前道限自編

金んとい

病醫 强痛 F 病 ナラ 滿 微 翕 因 ヲ v 痛 服 故 現在診察 ト發熱 桂 小便 二今 枝 因循 湯 不 J 不 利 ス 1 不 如法 ラ治 コレ 12 治 療 故 麻黃湯 而 7 無汗 不愈 ラ F バ 其脉 又或下之 J が證 施 L 浮緊毒 此 = P J ラ 仍 本 ズ 在 太 頸 陽 此 項

桂枝湯 とん テ テ 頭 J 一字 項 證 強痛為 7 7 脫 主 之 ス 1 又 心下滿微痛 去柱 發熱 云 ~ 3 證重 然 若心 1 2 3 便 11 桂枝 故 T 不 二桂 滿 利 湯 微 枝 證 痛

1

+

1]

便不 术湯主之 施 利 ス 者 1 力 句 7 ラ ズ ル 3 頭項强痛發熱 べ シ然 ラ ザ 而 1 無汗 桂 11 枝 7 去 2 柱 云 ヺ 治 力口 茯 療 全 苓 上

湯 法 太 方 陽 7 ノ表 用 證 チ E # 豈去桂 11 解 ス 理 儿 7 P 12 桂 + 枝

コ

+

リ

P

ラ

Y

諸家或 證 = 3 テ 云 頭 IL. 項 T 强 滿 痛 微 發熱 痛 1 無汗 便 不 者 利 者 ナ J ヲ 十棗湯 停 飮 裏

頭 痛 女口 3 水 ズ 3 E 然ラ ズ 1 理義 一於 E

股馬道民司編 説 るとん

J

L

ヲ

4

E

3

L

ヲ

治

療

事實

施

ス

後方 ベカ ラ ズ 與 若前證已二愈へ 7 3 如此 此章 後證若 ヲ取舍斟酌 愈へザ テクラ日 ル す 11

日 用 事實三 施 ス べ 1 懓 t 利 テ 則 愈 3 五字 7

叔和註文 ノ例 本云以下 并 ラ合

景ノ遺言アツテ存ス 一第二十九章錯雜 联二 ルナラ 足ラ ズ > 然 叔和撰次又几 -E 7 L 本 仲

如此 按 ズ ル = 本證八是桂枝 力口 附子湯ノ 證 似

4 此方 7 與 1 テ其表 ノニ 7 攻 × 1 欲 ス

3 誤 沙山 = 蜃 ス 12 + 川岩 誤 7 ラ前 表 證

ヲ見テ桂枝湯ヲ 以ラ其表 ヲ攻 トキハ

此湯 ラ得 必 煩躁 > テ吐逆ス故三叔和又問答 レバ便手歌冷ノ證トナリ 四中乾 一ノ章ヲ設

4 テコ ヲ 解 2 ラ E 證象陽旦按法治之而增劇

11 前 證 ヲ 誤 12 力 故 = 厥逆 咽中乾煩躁吐逆

證 增 3 ラ劇甚 + ラ 3 4 ルナリ遂二又後 兩

脛 构急 而 ~ ~ ~ ~ 1 證トナル今フノ 證ニ隨ツテ 歌

逆 畫 湯 四中乾 7 作 1) 煩躁吐逆者ョ テ 3 ヲ 與 7 治 **厥逆咽**中乾 七 欲 シテ甘草乾 煩躁スル

段節道眼目編

はんとう

湯微唐 熱 前 縁急愈へ ズ 當熱脛尚微 段的道眼目編 テ焼鍼 承氣湯ナリ若重發汗 湯與之其脚 故 ラ 必四肢 7 ス 盖仲景如此 述テ 錯雜 誤 主 故 ノハ = 調胃 諸證 1 1) 二 叔 3/ 則 歌逆 和 治 ナリコレ 必 ラカロ ノ證 此章十 川章ノ註 故 止其識 承氣湯叔和 愈 又 7 シテスツ = 即伸 故 トナル 构急重與为樂甘草湯爾乃脛 甘草乾薑湯 ノ盤トナル於是四逆湯ラ以 ユ 1 毒內二結 テ重テンノ汗 1 = + 1 **辿**證 證 語一承氣湯 一八八八 少後又 云若厥愈足温者更作芍藥井草 イヘド器語 ヲ註 = ノ表 叔和又コレヲ註シラ云兩足 Ŧ 一定シラ ョ治ス 又 トハ 亦 八汗吐自發又然 3 問答 ב 7 ラ攻メ 云 テ ヲ與ヘテ厥逆乃 ルナリ先グコレヲ治 ル 云夜半陽氣還 以 7 治療习施 ラ設 復其 1 7 ヺ ノ章ア 八郎 或 發ス 註 復加燒鹹者ナリ Bu 陽然 小又 + > 此章 1) 如此 ラ テ 止 後 叔 己 八 シ難 云 7 1 伸, ズ 兩足當 コレ 一至 ノ調胃 和 チ愈ユ L H. ガ家 湧 兩 J 7 3 若 脚

Memorial Medical Library

伎脈理 章俱ニ痛クコ ヲ 以テ L 又重テコ ヲ舍ラ取 レラ註 ル 听 ナシ スル (0) E ノナ tx

3 第三十章此章 註脚 テ 云 晉階 ナリ陽旦ト 以後 ノ名ナリ故 ハ前ニ云 1 陽 明二 7 所 二桂枝湯二黃芩ョ 1 T ラ 如力 ズ太陽ヲ指 二十九章

力口 ~ テ 陽日湯ト云と又上方三乾薑ラ 力口 テ含

且湯ト云三ナ後人陰陽家ノ醫ノ説話ナリ取二

足ズ痛 1 コレラ含べ 2

上復起發戴者是月

右 3 篇 取 舍 ニシ テス 一章ノ取含ラウ

ルコ 如此 太陽 上篇如此 中 篇下 篇 E 亦 取舍斟

酮 ンス 上篇 テ先師 1 例 グ類聚方 ヲ以 テコレ = 取 ヲ 加 啊 フベシ又以意 ノ章ラ 取 リ其取 7

ラ #. ル 所 ノモノハ 皆 7 -7 舍 3 又 一章

取舍 21 宜 1 類聚方 1 勾 2 3 以テ = 1 ラ 立

3 然 ~ だ今 坊 閒 本 多ク門 人弟子ノ手 出

ティ 、先師 ノ意 ヲ失 7 E 1 7 リス坊、本 7

な議 勾乙 及 ラ磨滅 ビ讀類聚 ス ル 方 E ノ多 因 シ余 y テソム ガ著ス所 勾 2 曲 截 類 聚 7

ニュニノ

=

股百紀民司嗣

Kitasato Memorial Medical Library

皇和及世宋朝醫流ノ支派 及自己良 目 品 應變 諸家 X 章句 日用ノ事實ラ以テコレラ讀メが仲景ノ室三 法 7 2 以テ取舍ラ正スベシ叔和 リン テ見ツベ 至ッ 訓詩 ヲ讀メバ 註。詮 手段 眞面目ラ觀 理義 テ 編 2 次 仲 ノミ 夕 Wh. BV. 傷寒論ラ讀ムモン 7 見 ノニ ノ舊二 爾 二 喳 ル 以 テ ベン樂量水率服度 1 復 ナル 7 ガ 版 7 機入 L 陰陽名數 ラ讀 難 策 夕 い宜う今日 私臆歷然 42 X 八文字 7 臨 明清 以 テ 41 Ca

Kitasato Mamorial Medical Library

| 醫道     | 2    | Ę,        | 皇       | 5        | 結    | 草          | 2   | 医声道 |
|--------|------|-----------|---------|----------|------|------------|-----|-----|
| 三千     | 1    | 利         | 32      |          |      | F7         | 100 | 則   |
| 午      |      |           |         | 4本       |      | 9/1,<br>22 | 10  | 自   |
| 年眼目篇卷之 | 1.5  | A SEC.    | 125     | N. P. N. | 200  | 12 THE     |     | 絲   |
| 目      | Sec. |           | Marie I | 28       | 25   |            |     |     |
| 篇      |      | 322       |         |          |      |            | 36  | 4   |
| 卷      | 199  | 9         |         |          |      |            |     | 包包  |
| 之      | W.   | 9         |         |          | P.M. | 11977      |     | 1   |
| 1      | 3/4  |           |         |          | 1935 |            |     |     |
| 終      |      | 200       |         |          |      |            |     |     |
|        | 300  | 14.8      |         |          | NO.  |            |     |     |
|        |      |           |         |          |      |            |     | -   |
|        |      | liegalo i |         |          |      | 237        |     | S   |
|        |      |           | M.      |          |      |            |     | 11  |
|        | 200  |           | 100     |          |      |            |     |     |
|        |      |           |         |          |      |            |     |     |
|        |      |           |         |          |      |            |     |     |

Kitasato Memorial Medical Library

